

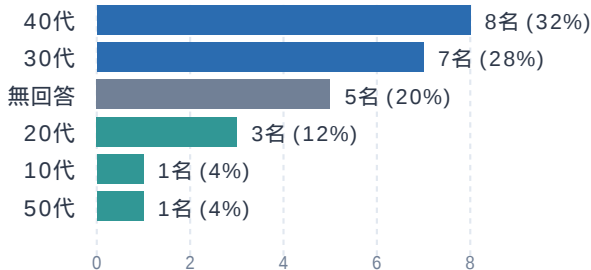
第2回

若者世代・子育て世代対象「まちづくり懇談会」会場アンケート集計結果

【全25件】実施概要・属性データ・評価グラフ・意見要約（事実のみ集計）

1. 参加者属性データ（回答者数：全25名）

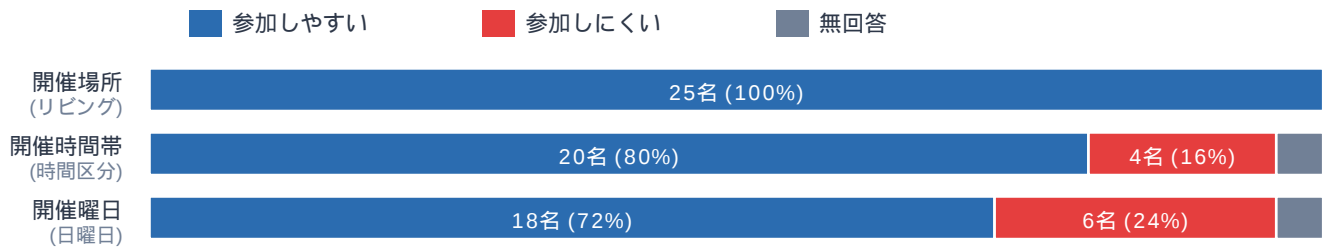
年代別分布（グラフ）



性別・自治会加入状況

【性別構成】	【区・自治会加入】
・男性：17名 (68%) ・女性：7名 (28%) ・その他：1名 (4%)	・加入している：21名 (84%) ・加入していない：4名 (16%) 高加入率の構成

2. 開催条件の参加しやすさ評価（100%比較グラフ）



3. 自由記述・参加者の声（意見・要望の事実要約）

日時・土日開催に関する参加障壁（事実事項）

- ・日曜日の不便さ：子どもとの時間を優先したい／土日はワンオペ育児で子どもを預けられない。
- ・仕事との重複：自営業や夏季が仕事の繁忙期であり、土日の参加が難しい事情。
- ・希望の時間帯：平日の夜、夏の夜、お昼過ぎ～夕食前の時間帯が挙げられた。

子育て世代への配慮・アイデア（具体提案）

- ・子どもの待機問題：保育園児等の幼い子どもは1時間半待つのが難しいため工夫が必要。
- ・イベント連携：子ども向けワークショップの同時開催や、既存の親子イベント（子ども祭り等）内での懇談会。
- ・オンライン開催：子どもを寝かしつけた後（21時以降）のオンライン開催要望。

行政・市長との直接対話の評価および運営課題

- ・対話の有用性：市長から課題（白米やサイレンの話）の直接の背景を聞くことで納得感が高まった。
- ・継続性の要望：有意義な時間であり、茅野の可能性を感じる。今後もテーマを変えて継続してほしい。
- ・運営・広報の課題：市長の話が長かったとの指摘／事前周知を知らずたまたま会場に来て知った参加者の存在。